

教育・研究などへの取組状況(令和7年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
講師	梶 真理香

項目	取組状況
教 育	<p>◆担当科目 基礎数学 A, 基礎数学 B, 基礎数学 C, 線形代数・微分方程式, 総合課題実習 I</p> <p>◆担当科目の取組状況 小單元ごとに小テストを実施し基礎学力の定着を図った。 教科書等の問題を学生に黒板で解答・解説させた。</p> <p>◆特記すべき教育方法の実践例 新入生対象「基礎学力確認テスト」実施 2年生対象「基礎数学 A・B 確認テスト」実施 1・2年生の夏季補習授業実施 オフィスアワーを設定し、1・2年生の放課後補習を実施</p>
研 究	<p>◆学術講演会での発表 ・「大阪公立大高専における数学の公開講座」第 107 回全国算数・数学 ・「数学教育における AI 基礎理論の導入」第 31 回日本高専学会</p> <p>◆学生による学会発表 高専学会 第 31 回年会講演会「現場を知ると「見え方」が変わるー農・林・畜産業の現場で働く人と共に活動することで見つけた社会課題とその解決提案ー」 2025.9.4</p> <p>◆外部資金獲得状況 第 63 回下中科学研究助成金「農林水産業の現場体験を通じた工業高専の社会課題発見教育の実践」</p>
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況 ・公開講座「暗号を作ってみよう」 ・学生よるポスター発表「青少年のための科学の祭典」奈良大会,2025.11.15</p>

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和6年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
講師	梶 真理香

項目	取組状況
教 育	<p>◆担当科目 微分積分 1, 微分積分 2, 解析 1, 解析 2, 線形代数・微分方程式, 総合課題 実習 1</p> <p>◆担当科目の取組状況 小单元ごとに小テストを実施し基礎学力の定着を図った。 教科書等の問題を学生に黒板で解答・解説させた。</p> <p>◆特記すべき教育方法の実践例 新入生対象「基礎学力確認テスト」実施 2年生対象「基礎数学 A・B 確認テスト」実施 1・2年生の夏季補習授業実施</p>
研 究	<p>◆学術講演会での発表 ・「GeoGebra を用いた演習」第 106 回全国算数・数学教育研究大会 ・「社会課題発見につながる現場体験を通じたキャリアデザイン教育の実践」日 本高専学会第 30 回年会講演会論文集 pp.44-45, 2024.9, 発表</p> <p>◆外部資金獲得状況 ちゅうでん教育振興助成 高等専門学校の一部 助成金額:80 万円 「社会課題発見につながる現場体験を通じたキャリアデザイン教育の実践」, 2024.4~2025.3</p>
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況 公開講座「暗号を作ってみよう」</p>

<記入上の注意> ※可能な限り 1 ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
講師	梶 真理香

項目	取組状況
教 育	<p>◆担当科目 微分積分1, 微分積分2, 線形代数・微分方程式, 総合課題実習Ⅰ</p> <p>◆担当科目の取組状況 小單元ごとに小テストを実施し基礎学力の定着を図った。 教科書等の問題を学生に黒板で解答・解説させた。</p> <p>◆特記すべき教育方法の実践例 新入生対象「基礎学力確認テスト」実施 2年生対象「基礎数学A・B確認テスト」実施 1・2年生の夏季補習授業実施</p>
研 究	<p>◆学術論文執筆 ・「統計処理ソフトを用いた演習」城西大数学教育紀要 第5巻</p> <p>◆学術講演会での発表 ・「数理モデルを構築する能力と AI リテラシーを涵養する教材例」第29回日本高専学会 ・「統計処理ソフトを用いた演習」第105回全国算数・数学教育研究大会</p>
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況 公開講座「暗号を作ってみよう」</p>

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載